

2018年10月26日

八戸多目的アリーナ「FLAT ARENA(フラットアリーナ)」に LEDアリーナ照明器具を納入 ～ドラマティックな観戦体験を提供する照明空間づくり～



【LEDアリーナ照明器具(イメージ)】



【FLAT ARENA(フラットアリーナ)
外観イメージ】



【観戦照明空間(イメージ)
アイスリンク時】



【観戦照明空間(イメージ)
アリーナ時】

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社は、クロススポーツマーケティング株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中村考昭)が青森県八戸駅西地区に、2020年春頃開業予定の地域密着型多目的エリア「FLAT HACHINOHE(フラット八戸)」内の多目的アリーナ「FLAT ARENA(フラットアリーナ)」に、LEDアリーナ照明器具を納入します。

本アリーナは八戸市が2015年度から始めた「氷都八戸パワーアッププロジェクト」事業の一環で、政府成長戦略「スタジアム・アリーナ改革(※1)」に沿って建設される施設です。氷都八戸のシンボルであり地域に深く根差したスポーツであるスケート文化の活性化を図るため、約60m×30mの通年型アイスアリーナをベースとしながらも、その上に移動式のフロアを設置することで各種アリーナスポーツをはじめ、さまざまなイベントや地域行事、地域の学校体育など、幅広い用途に使用可能な“日本型多目的スペース”となります。官民連携の新たなスポーツ施設の運営モデルです。

当社は、クロススポーツマーケティング株式会社の目指す、さまざまなスポーツやイベントを「観て楽しむ」ことができるエンターテインメント型の多目的アリーナにおいて、LEDアリーナ照明器具によってかつてないスポーツの観戦体験を提供します。

従来のアリーナ照明は「競技者が競技しやすい照明環境」を目標に整備されています。本アリーナではそれに加えて、「ドラマティックな観戦体験をするための照明環境」の実現を目指します。観客に照明の眩しさを感じさせず、競技フィールドを浮かび上がらせるように照明設計を行うことで、音楽ライブのステージのような、観客と競技プレイヤーを共に盛り上げる感動空間をつくります。

この照明空間を支えるのは、最新の配光制御技術を駆使した「LEDアリーナ照明器具」と最適なアリーナ照明環境を実現する「照明設計技術」です。従来のような競技面および観客席が全体的に明るい照明環境から、競技面と観客席の明るさバランスに関する独自理論に基づき光の重心を競技面だけに集中させ観客席への光を抑制。観客が眩しくなく快適に、かつドラマティックに観戦できる空間を実現します。

当社はLEDアリーナ照明器具を含むLED投光器の展開を通じて、スポーツ施設照明における多様なニーズに幅広く対応し、スポーツを楽しむ人に最高の観戦体験を提供します。また今後全国で計画されているスポーツ施設において、最適なスポーツ照明ソリューションの提供を目指します。

※1:平成29年6月15日にスポーツ庁と経済産業省より発表されたもの

【お問い合わせ先】

お客様ご相談センター

フリーダイヤル 0120-878-709(受付 9:00～18:00)

エコソリューションズ社 マーケティング本部 法人営業統括部 開発営業部

電話:06-6908-1131(代表受付 9:00～17:30)

【納入概要】

施設名:FLAT ARENA(フラットアリーナ)

計画地:青森県八戸市大字尻内町三条目7-7、他

建築面積:約5,150 m²

収容人数:アイスホッケー利用時 3,000人規模収容 バasketボール利用時 5,000人規模収容

開業時期:2020年春頃予定

施主:クロススポーツマーケティング株式会社

関連会社:株式会社山下PMC、株式会社SAMURAI、戸田建設株式会社、電音エンジニアリング株式会社

【ご参考】

クロススポーツマーケティング株式会社 概要

名称:クロススポーツマーケティング株式会社

代表取締役:中村 考昭

所在地:〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-20 錦町トラッドスクエア14階

HP:<https://www.xsmktg.com/>

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。